

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アンジン		
○保護者評価実施期間	2025年11月21日	~	2025年12月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2025年11月21日	~	2025年12月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	2025年11月25日	~	2025年12月1日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3	(回答数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児や保護者にとって「安心・安全」な場所であろうと努力している	幼児期の子どもさんたちへの言葉かけなどの方法について「CARE」プログラムをスタッフ全員が研修して支援に取り組んでいる。	安心で安全な場所となるように、研修や訓練を重ねてスタッフ一同で支援や日々の送迎などに取り組む 今以上に利用児と良好な向き合い特性を知る。ご家族との共有の場を設ける。
2	関係機関（こども園・小学校）の先生方との情報や支援の共有ができる	訪問の前にはしっかりと先生方と話し合い、困りごとなどをお聞きしていく。	事業所での支援の方法をお伝えしながら、各こども園や小学校でもできる支援の方法を先生方と話し合い協力しながら行っていく。
3	訪問にふさわしい職員を配置している。	利用児やこども園、小学校の事情に合わせて訪問日時を調整している	これからもこども園や小学校に協力を頂きながら、利用児を中心とした連携を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	まだ1年に満たない事業所なので、日田市内での認知度が低い。	日田市内での自立支援協議会「こども部会」などに出席している。	さらに日田市内の皆さんに覚えていただけるように日々精進する
2	専門性が低い	今は、保育士のみの訪問である。	専門性のあるPTやOT、STの職員を増やしていくように努力する。
3			